

共創の場「数理科学と社会連携」

東京理科大学・数理連携プロジェクトの一環で、講演会・交流会として「共創の場・数理科学と社会連携」を開催いたします。

数理科学は現代社会の基盤をなすものですが、分野を超えた相互理解や交流の機会がまだまだ豊富にある状況ではありません。数理科学と社会連携について、それぞれの立ち位置にいる研究者、企業人、学生にとってお互いの研究内容や業務内容、その中での数理科学の必要性について理解を深め連携に繋げていくことを目的として情報交換・交流の場を設定いたしました。奮ってご参加ください。

日時: 2024年12月7日(土) 13:00～

場所: 東京理科大学 創域理工学部 7号館 2階・共創スペース
東武野田線(アーバンパークライン) 運河駅から徒歩10分

プログラム

13:00 オープニング

13:05 - 13:40 伊達 修 (ソニー銀行株式会社・データアナリティクス部)
ソニー銀行におけるデータ利活用のご紹介

13:40 - 14:15 永田 善彦 (ソニー銀行株式会社・ALM 企画部)
解析学の実務への応用(入門)

- 休憩 -

14:30 - 15:05 光成 滋生 (サイボウズ・ラボ)
身の回りの暗号と数学

15:05 - 15:40 青木 保繁 (住友生命保険相互会社)
アクチュアリーと数学

- 休憩 -

16:00 - 16:35 秦野 亮 (東京理科大学)
動的認識論理によるエージェント間コミュニケーションの形式化

16:35 - 17:25 小林 正典 (東京都立大学理学部)
トロピカル幾何学と離散事象システム

17:45 - 交流会 (コミュニケーション棟 Trattoria DomaDoma)

問い合わせ先: 数理科学科・伊藤浩行 ito_hiroyuki@rs.tus.ac.jp

2024年度東京理科大学特定研究推進費の補助を受けています。

本研究集会は東京理科大学総合研究院先端の代数学融合研究部門、数理解析研究部門、DX(デジタルトランスフォーメーション)研究部門および創域理工学研究科サステイナブルアーバンシティセンターとの共催です。